

USBシリアルポートドライバ (Type-Ⅲ)

USBドライバソフトウェア インストールマニュアル



2018 年 3 月
第 2. 12. 28. DS 版

1. はじめに	3
1-1. ご注意	3
1-2. ソフトウェアパッケージ内容の確認	3
2. 対応パソコンと OS	4
3. プリンターの USB インターフェース設定	5
4. USB ドライバソフトウェアのインストール	6
5. USB ドライバインストールの確認	9
5-1. Windows デバイスマネージャで COM 番号を確認	9
6. USB シリアルポートドライバの機能	10
6-1. 仮想 COM ポートの通信条件について	10
7. 使用上のご注意	11
7-1. プリンターの電源切断、またはパネルリセットについて	11
7-2. プリンター制御コマンドによるプリンターリセットについて	11
8. ドライバのアンインストール	12

1. はじめに

本書は SA シリーズプリンター用のUSBドライバソフトウェアのインストールマニュアルです。ご使用の前に必ず本書をお読みください。

1-1. ご注意

- 本ソフトウェアは本製品 (SA シリーズプリンター) 以外に使用することはできません。
- Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 はマイクロソフト社の登録商標です。

1-2. ソフトウェアパッケージの内容

本ソフトウェア (USB ドライバソフトウェア) のパッケージには次のものが同梱されています。

- ドライバーインストールCD
- ユーザーズマニュアル (本書)

2. 対応パソコンとOS

対応パソコン

USB1.1/2.0/3.0 ポートを持つ Windows マシン

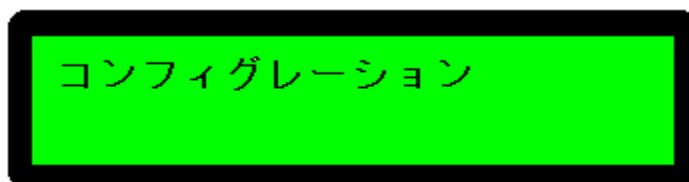
対応OS

Windows 7	日本語版／英語版	32bit/64bit
Windows 8	日本語版／英語版	32bit/64bit
Windows 8.1	日本語版／英語版	32bit/64bit
Windows 10	日本語版／英語版	32bit/64bit

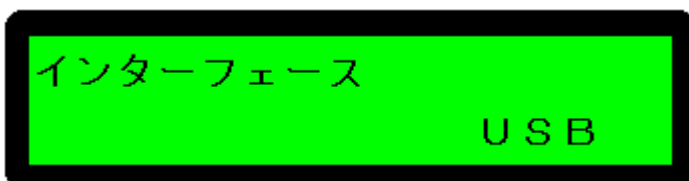
3. プリンターの USB 設定

プリンターの通信インターフェースを USB に設定する手順を説明します。

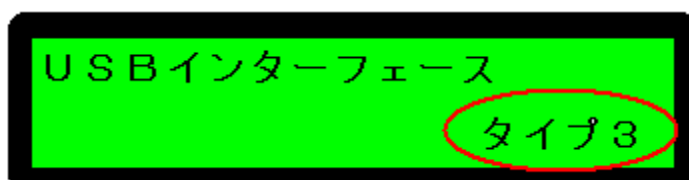
- (1) プリンターの USB ケーブルは抜いておいてください。
- (2) プリンターの表面パネルの [ENTER] キーを押しながら電源を入れます。
- (3) プリンター液晶画面に「**コンフィグレーション**」が表示されているのを確認して[ENTER] キーを1回押します。



- (4) 液晶画面に「**インターフェース**」と表示され、現在の設定内容が表示されます。ここで [←] [→] キー操作により「**USB**」を選択して、[ENTER] キーを 1 回押してください。



- (5) プリンターのUSBのタイプを選択します。
[←] [→] キー操作により「**タイプ3**」を選択して、[ENTER] キーを 1 回押してください。



備考：機種によってはUSBタイプの選択メニューが表示されない場合があります。その場合は、そのまま (6)の手順へ進んでください。

- (6) [PAUSE] キーを 2 回押して、液晶画面に「**レディ**」が表示されるのを確認して下さい。



- (7) 以上で、プリンターの USB 設定は**完了**です。

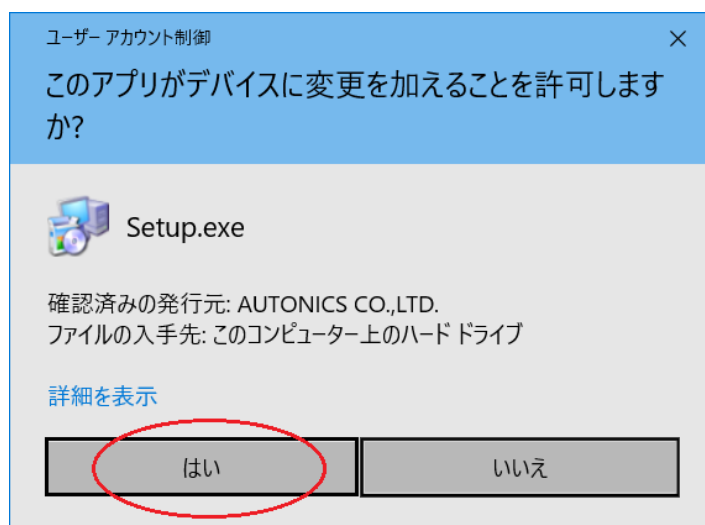
4. USBドライバソフトウェアのインストール

本装置でUSBインターフェースをご使用いただくには、ドライバソフトウェアのインストール作業が必要となります。下記の手順によりセットアップを行ってください。

(1) USBドライバーインストールプログラムの実行

CDの中から「**Setup.exe**」をダブルクリックしてインストールプログラムを起動してください。

次の画面が表示された場合は「**はい**」をクリックしてください。



【インストール】 ボタンをクリックしてインストールを開始します。



(2) USBドライバインストーラの画面が表示されます。

[次へ] ボタンをクリックしてください。



(3) インストールが開始されます(途中、下記画面表示された場合は [インストール] ボタンをクリックしてください)。



- (4) しばらくすると、終了画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックしてUSBドライバーインストールプログラムを終了してください。



5. USB ドライバインストールの確認

ドライバソフトウェアが正常にインストールされているかの確認を行います。
プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続してから、装置の電源を ON にしてください。

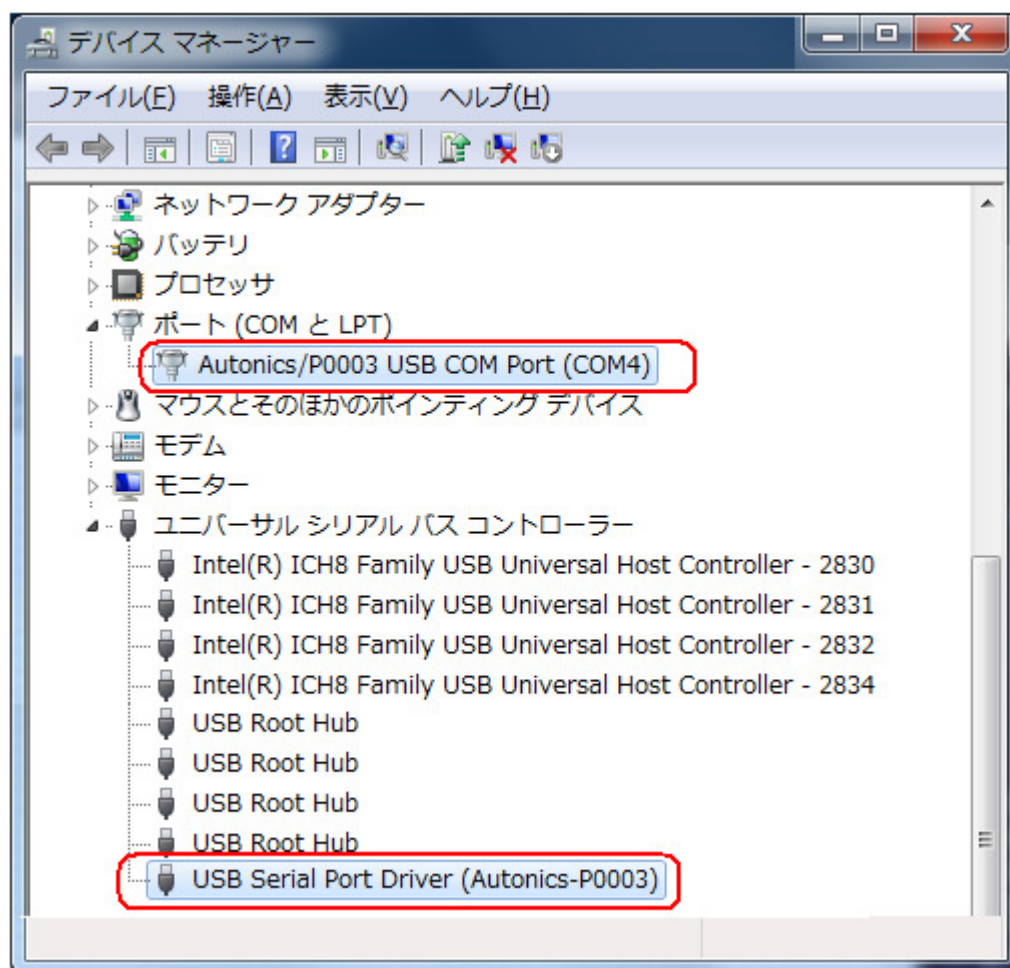
5-1. Windows デバイスマネージャで COM 番号を確認

最初の接続では、Windows が USB デバイスを認識するまでにしばらく時間がかかります（数秒～数分、パソコンの状態によります）。

Windows デバイスマネージャを起動します。

ハードウェアリストの中から「ポート (COM と LPT)」を選択します。デバイスリストの中に「**Autonics/P0003 USB COM Port (COMn※)**」が表示されていることを確認してください。

※ ドライバが割り当てた COM ポート番号 **COMn** は、コンピュータにより異なります。下の画面では **COM4** に割り当てられています。



6. USB シリアルポートドライバの機能

USB シリアルポートドライバはパソコンの USB ホストコントローラを使用した仮想 COM ポートを提供します。パソコン側でドライバの提供する仮想 COM ポートにアクセスすることにより、装置との USB 通信が行えます。

Windows アプリケーションから見た場合、この仮想 COM ポートは標準の COM ポートと同じように使用することができます。

6-1. 仮想 COM ポートの通信条件について

通常の COM ポートでは、以下の通信条件を設定する必要がありますが、USB シリアルポートドライバが提供する仮想 COM ポートでは意味のないものがあります。

通信条件	通常の COM ポート	仮想 COM ポート
ポート番号 (COMn)	必要	必要
通信速度 (ビット/秒)	必要	(*)
データビット数	必要	(*)
パリティ	必要	(*)
ストップビット	必要	(*)
フロー制御	必要	(*)

(*)・・・意味を持ちません(デフォルト設定値を推奨します)

7. 使用上のご注意

7-1. プリンターの電源切断、またはパネルリセットについて

ホスト側アプリケーションで仮想 COM ポート (USB シリアルポート) を使用している場合、プリンターの電源を切断、またはパネル操作からのリセットを行う前に、**必ず仮想 COM ポートをクローズ (またはアプリケーションソフトを終了) して下さい。**

7-2. プリンター制御コマンドによるプリンターリセットについて

ホストアプリケーションプログラムからプリンターリセットコマンド「RES」を発行してプリンターをリセット (オンライン・リセット) させる場合、RES コマンドに適切な**遅延時間**パラメータを設定して下さい。遅延時間を省略した場合、プリンターは RES コマンドを受け取ると同時にリセットします。この場合、ホストアプリケーションプログラムは RES コマンドを送信後、仮想 COM ポートをクローズする前に、ストールしてしまう可能性があります。この問題を回避するにはリセット遅延時間の設定が有効です。

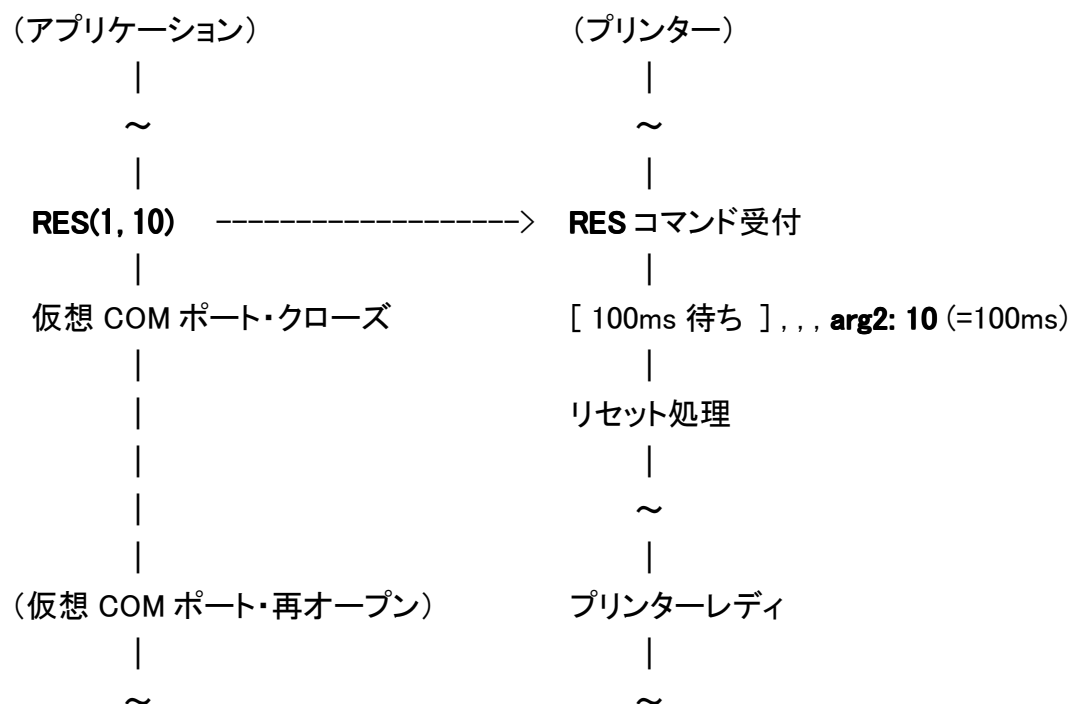
RES コマンドについて

書式 **RES (arg1 [, arg2])**

arg1 リセット処理後のステータス送信の有無 (1: なし、2: あり)

arg2 リセット開始までの**遅延時間** (0~999 (x10ms)、省略時は 0)

RES コマンド発行シーケンスの例



8. ドライバのアンインストール

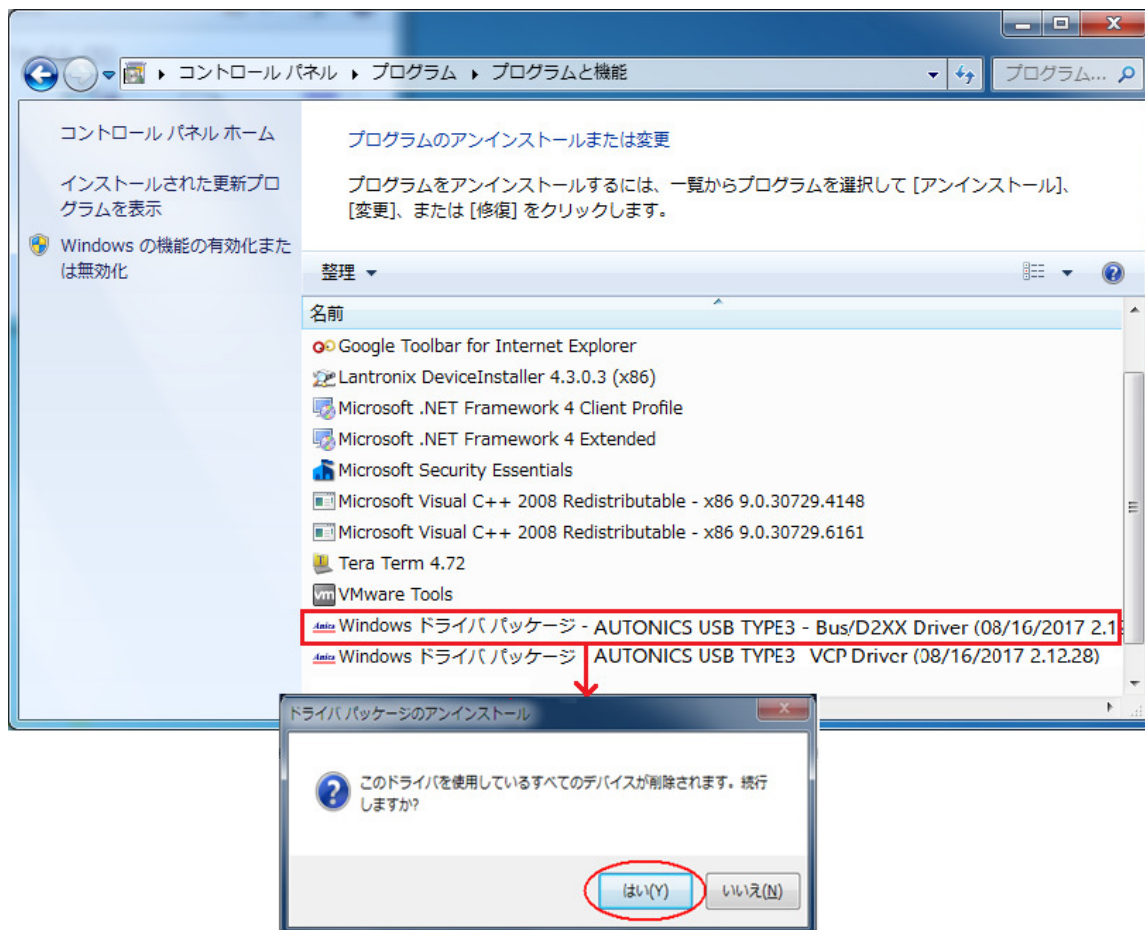
USB ドライバのアンインストールの手順について説明します。

- (1) 装置の電源を切断してください(または装置のUSBケーブルで抜いてください)。
- (2) [コントロールパネル] - 「プログラムのアンインストール」選択します。

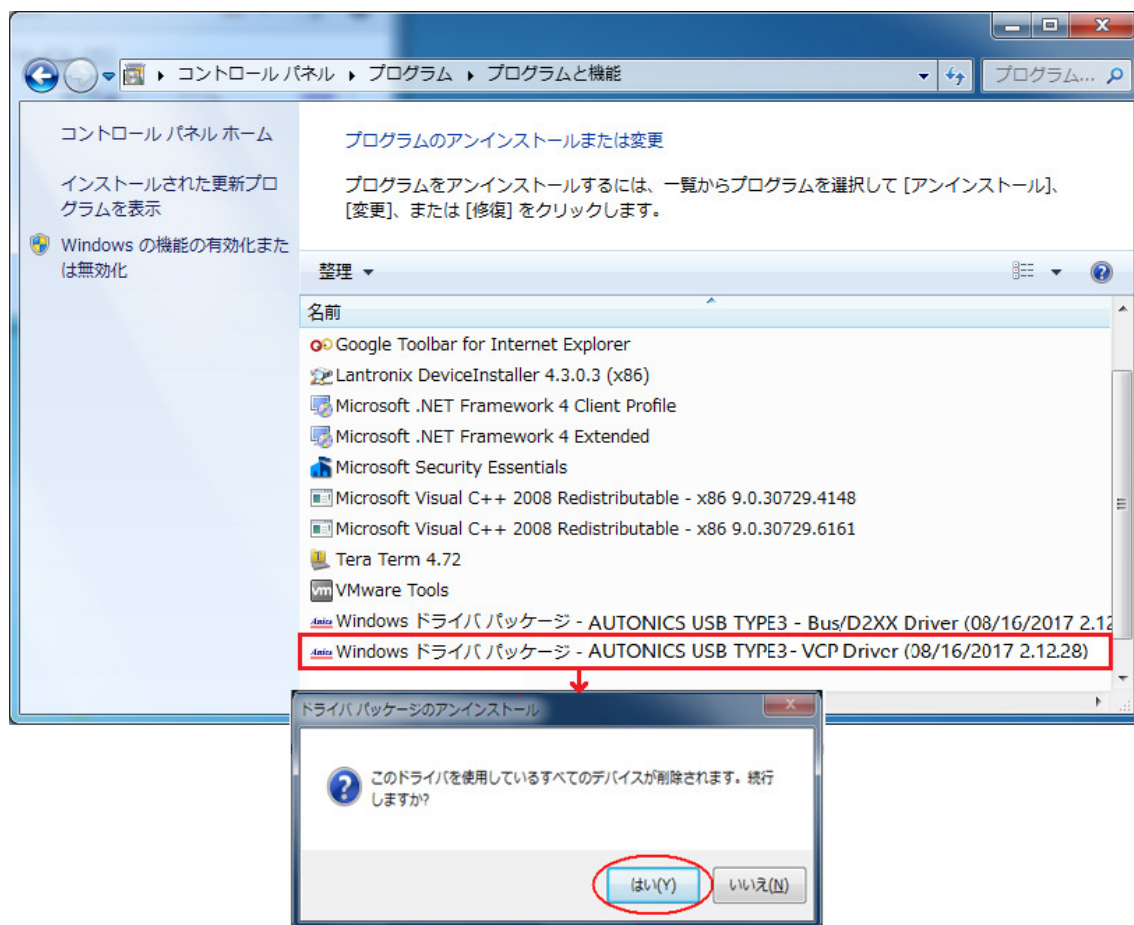


- (3) 「プログラムと機能」の画面の中から以下の2つのドライバパッケージを削除します
(下記画面に表示されているパッケージのバージョン番号は実際と異なる場合があります)。

① Windows ドライバパッケージ - AUTONICS USB TYPE3 - Bus/D2xx Driver の削除



② Windows ドライバパッケージ - AUTONICS USB TYPE3- VCP Driver の削除



以上で、USB ドライバのアンインストールは完了です。

USB-TYPE3ドライバソフトウェア導入マニュアル

発行年月 2018/03/29 第 2.12.28.DS 版

